

モニタリング

令和4年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(内閣府4-11)

政策名及び施策名	政策名「共生社会政策」 施策名「青少年インターネット環境整備基本計画の作成・推進」	担当部局・作成責任者名	政策統括官(政策調整担当)付 参事官(青少年環境整備担当) 鈴木 達也
施策の概要	青少年インターネット環境整備法及び基本計画に基づき、国、地方公共団体、民間団体等が連携して青少年のインターネット利用環境整備のための施策を総合的かつ効果的に推進する。	事後評価実施予定時期	令和5年度(最終年度の前年度評価) 令和6年度(最終年度評価)

施策目標	青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備									
施策目標の設定の考え方・根拠	青少年の生活にインターネットの利用は不可欠となっている一方、青少年のインターネット利用に係る様々なトラブルや犯罪被害が社会問題化していることから、青少年インターネット環境整備法及び基本計画に基づいて各種施策を着実に推進し、青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備を図るもの。									
参考指標1	フィルタリング利用率							参考指標の選定理由	青少年の安全安心なインターネット利用環境の達成状況の参考とするため。	
	参考値(参考年度)	40.6% (R2年度)	年度ごとの実績値	44.5%	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値の把握方法
中目標1	青少年及び保護者のインターネットリテラシーの向上									
測定指標1 【主要な測定指標】	フィルタリング認知率							測定指標の選定理由	フィルタリングを正しく認知・理解することで、インターネットリテラシーの向上につながるため。	
	目標値(目標年度)	75% (R7年度)	年度ごとの目標値	65%	68%	70%	73%	75%	目標(値・年度)の設定の根拠	青少年のインターネット利用環境実態調査開始以降の最高値である73.5%(平成23年度)を超える数値となるように目標を設定
	基準値(基準年度)	62.3% (R2年度)	年度ごとの実績値	59.6%						測定指標の実績値の把握方法

参考指標2	「春のあんしんネット・新学期一斉行動」の参加団体数						参考指標の選定理由	啓発の普及、浸透状況の参考とするため。	
	参考値 (参考年度)	62 (R2年度。ただし、一斉行動の期間はR3.2～R3.5まで)	年度ごとの実績値	R3年度 57	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値の把握方法
参考指標3	普及啓発リーフレット関係指標 ①配布先の数、②配布部数、③ページビュー数						参考指標の選定理由	啓発の普及、浸透状況の参考とするため。	
	参考値 (参考年度)	①288 ②56,500 ③23,626 (R2年度。ただし、③はR2.2～R3.1のPV数)	年度ごとの実績値	R3年度 ①290 ②57,100 ③35,846 (R3年度。ただし、③はR3.2～R4.1のPV数)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値の把握方法
参考指標4	フォーラム関係指標 ①開催回数、②参加者数、③参加者アンケートの満足度、④ページビュー数						参考指標の選定理由	各種施策取組の全国への波及状況及び連携体制構築状況の参考とするため。	
	参考値 (参考年度)	①3 ②326 ③80.1% ④1,988 (R2年度)	年度ごとの実績値	R3年度 ①3 ②1,505 ③80.6% ④2,572	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値の把握方法

施策に関する主な内閣府事業 (開始年度)	関連する中目標・ 令和4年度行政事業レ ビュー事業番号	予算額 (執行額) ※単位:百万円					事業概要
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
1 子供・若者育成支援推進経費 (昭和41年度)	中目標1 0110	42 (40)	42				<ul style="list-style-type: none"> ・【教育及び啓発活動】【フィルタリングの利用普及】 普及啓発リーフレットの作成・公表 ・【教育及び啓発活動】【フィルタリングの利用普及】 青少年、低年齢層の子供及び保護者を対象とした「青少年のインター ネット利用環境実態調査」等の実施 ・【教育及び啓発活動】【民間団体等の支援】 地方におけるフォーラムの開催
	施策の予算額 (執行額)	42 (40)					

施策に関する内閣の重要施策 (施政方針演説等のうち主なもの)	年月日	関係部分抜粋
1 青少年インターネット環境整備基本計画(第5 次)	令和3年6月7日	—